令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験　専門科目
教育科学専攻　日本語教育学プログラム

出題の意図等

日本語教育学プログラムでは，日本語・日本文化研究に関する知識を有し，現代の様々な事象を言語学的・教育学的・社会／文化学的な視点から多角的に論じることのできる人材を求めている。そのため，３問の論述問題を設定している。出題の意図等は，下のとおりである。
なお，本科目の問題は，一義的な解答が示せない記述式の問題に該当する。解答の多様性や独自性は大学院入学試験における重要な評価ポイントであるため，解答又は解答例の記載は省略する。

論述問題（１～３）

言語，文化や社会現象，言語教育に関する事項について論じることを求める問題である。
（解答のポイント）出題された項目について，言語学的，教育学的，社会／文化学的な視点から多角的，論理的，批判的に論が展開されているか，及び，論述内容の具体性を評価する。理論や概念，実際の事象などに言及した場合は，それらが適切に使用されていることが重要である。